

平成 29 年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

女子栄養大学

女子栄養大学短期大学部

平成 30 年 7 月 25 日

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・実験動物飼養保管施設一覧
- ・女子栄養大学および女子栄養大学短期大学部 動物実験管理規程
- ・女子栄養大学 動物実験管理体制図

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

機関内規程が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・女子栄養大学および女子栄養大学短期大学部 動物実験管理規程
- ・平成 29 年度女子栄養大学動物実験倫理委員会名簿

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

動物実験倫理委員会が設置され、適正に運営されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・女子栄養大学および女子栄養大学短期大学部 動物実験管理規程
- ・動物実験計画書
- ・動物実験計画（変更・追加）申請書
- ・動物実験計画（終了・中止）報告書
- ・動物の逸走に関する届出
- ・動物実験の自己点検票

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

動物実験計画書の立案、審査、承認、報告の実施体制が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当しない。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・女子栄養大学 遺伝子組換え実験安全管理規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当しない。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・女子栄養大学および女子栄養大学短期大学部 動物実験管理規程
- ・坂戸動物実験センター使用要綱
- ・駒込校舎動物飼育室使用要綱
- ・坂戸校舎実験動物緊急時対応マニュアル
- ・駒込校舎実験動物緊急時対応マニュアル

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

実験動物の飼養保管の体制が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当しない。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・女子栄養大学および女子栄養大学短期大学部 動物実験管理規程
- ・女子栄養大学 動物実験管理体制図
- ・平成 29 年度 活動報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験倫理委員会の適正な活動を実施している。

4) 改善の方針、達成予定期

該当しない。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・平成 29 年度に行なわれた動物実験
- ・動物実験計画書の審査状況や実施状況の把握に関する資料

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験計画書の立案、審査、承認、報告が良好に実施されている。また、自己点検票の提出も行われている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当しない。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・第二種使用等拡散防止措置確認申請書の審査状況や実施状況の把握に関する資料

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

安全管理を要する動物実験を適正に実施している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・平成 29 年度に行なわれた動物実験
- ・女子栄養大学および女子栄養大学短期大学部 動物実験管理規程
- ・坂戸動物実験センター使用要綱
- ・駒込校舎動物飼育室使用要綱
- ・坂戸校舎実験動物緊急時対応マニュアル
- ・駒込校舎実験動物緊急時対応マニュアル
- ・女子栄養大学坂戸動物実験センター・駒込動物飼育室 実験動物飼養保管匹数
- ・実験動物飼養保管状況の自己点検票

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

実験動物の飼養保管を適正に実施している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・女子栄養大学および女子栄養大学短期大学部 動物実験管理規程
- ・坂戸動物実験センター使用要綱
- ・駒込校舎動物飼育室使用要綱

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

施設等の維持管理を適正に実施している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験教育訓練（坂戸・駒込共同）実施報告書（平成 29 年 9 月 29 日）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験責任者、動物実験実施者等に対する教育訓練が適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・平成 29 年の動物実験に関する自己点検・評価報告書用資料
- ・学校法人香川栄養学園 web ページ 情報公表

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

平成 29 年の動物実験に関する自己点検・評価結果を本報告書にまとめ、平成 30 年 8 月を目処に女子栄養大学のホームページで公開する予定である。

4) 改善の方針、達成予定期

該当しない。

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）